

中期CSRアクションプラン 2016-2018

日本化薬グループでは、2016年4月1日より開始している3カ年中期事業計画 **Take a New Step 2016** と連動させた中期CSRアクションプラン2016-2018を策定しました。「生命と健康を守り、豊かな暮らしを支える」を4つの事業で実現し、持続可能な社会・環境に貢献しながら、いい会社・強い会社を目指します。これは、管理部門を含む各事業部と各連結グループ会社のCSRアクションプランを取りまとめたものです。

	No	中期CSRアクションプラン 2016-2018	CSRアクションプラン2016
生命と健康を守る	①	得意技術によるイノベーション推進と高品質な医薬品を信頼性の高い情報と共に安定供給することによって社会に貢献する	抗がん薬内包高分子ミセルの開発推進 ジェネリック抗がん薬の遅滞ない開発・上市と抗体バイオ後続品の治療提供
	②	より多くの自動車安全部品をグローバルに供給することで、自動車衝突安全性の向上、人々の安全に貢献する	国内、海外各拠点での増産体制構築を予定通り遂行し、安全操業をもとに、世界の各地域において高品質な製品を提供 グローバル市場の高まるニーズにマッチした新世代の製品の設計・生産・販売を計画通り実施
	③	研究開発を遂行し、最良の製品を提供し続けることにより、生命と健康を守り豊かな暮らしを支え社会に貢献する	研究開発の実行及びグループ内の知的財産・技術の連携と融合や社外とのオープンイノベーションの推進により、新製品・新事業を創出 知的財産の創造・保護・活用とグローバル管理体制の確立
豊かな暮らしを支える	④	低環境負荷・省エネルギーに貢献する機能化学製品を社会に提供する	低環境負荷・省エネルギーに貢献するエポキシ樹脂や産業用インクジェットで事業展開を推進、アクリル酸製造用高性能触媒の開発・上市
	⑤	市場環境や顧客ニーズに適合した農業を提供し、安定した農業生産に寄与する	新規殺虫剤の上市に向けた準備の遂行と製剤化技術を活かした工夫製剤の開発、既存剤の適用拡大
持続可能な社会・環境に貢献する	⑥	サプライチェーンマネジメントを推進する	CSR調達による調達リスクの低減と安定調達を確保し、品質向上と適正購買を推進
	⑦	製品品質に対する顧客満足度のさらなる向上を図る	重大顧客苦情の発生ゼロを継続する活動を引続き実施（なぜなぜ分析、発生事例の横展開、ヒューマンエラー防止等） セーフティシステムズ事業におけるグローバル品質保証体制の強化
	⑧	省資源・省エネルギー・地球温暖化対策を推進し環境保全に寄与する	2020年度中期環境目標に向けた取り組みの推進 エネルギー使用原単位対前年度比 1%以上削減の取り組みの推進
	⑨	廃水処理に関する環境保全技術を向上させる	グループ会社を含めた既存廃水処理技術の見直しと新規処理技術の探索
	⑩	地域社会とのコミュニケーションを通じて地域社会との共生と発展に貢献する	各地域における工場祭・懇談会・地域清掃活動・ピンクリボン活動・子ども体験型イベント等の実施、「あすなろの家」の維持運営
いい会社・強い会社になる	⑪	ステークホルダーに対して適時適切な情報発信による対話を行う	ステークホルダーに対する非財務情報の開示充実化、株主・投資家との対話による相互理解の促進 財務情報の適時適切な開示とIFRS*導入に向けての準備
	⑫	人権尊重とワーク・ライフ・バランスのとれた労働環境を提供し、人材育成とダイバーシティを推進する	多様な人材が活躍できる環境づくりと人材育成（女性活躍推進法への対応、グローバル人材育成、製造技術の継承・発展のための教育等） 次世代育成支援対策推進法に則した取り組みの推進（育児・介護の支援、男性の育児参加促進、時間外労働の削減、有給休暇取得率の向上等）
	⑬	事故や労働災害のない安全・安心な職場環境を維持する	従業員の労働安全衛生へ配慮した健康経営の推進（メンタルヘルス研修の継続実施、ストレスチェックの実施、データヘルス計画の推進等） 事故災害を未然に防止するための活動の継続実施（防災訓練、安全審査、管理者による現場巡視、従業員教育等） グループ各社で「日本化薬グループ2016年度レスポンシブル・ケア方針」に基づく安全衛生活動を推進
	⑭	成長する企業グループとして安定的な収益を確保する	経営資源の最適配置と資本効率化を図り、収益の向上を目指した事業運営
	⑮	有事においても事業継続性を確保する	現場に則した訓練の実施、BCPマニュアルの見直しを実施
	⑯	グループ全体へのCSR経営の浸透とコンプライアンスの徹底を継続して図る	グループ会社を含めたCSR・コンプライアンス研修の継続実施 各国・地域の法令遵守、法改正等への迅速かつ適正な対応
	⑰	グループ全体のコーポレートガバナンスの強化を図る	改正会社法、コーポレートガバナンス・コードに則した施策の推進 内部統制、リスク管理（「Top5リスクコントロール」活動）の継続実施と体制強化、内部監査の実効性の向上とフォローアップ 情報セキュリティ体制を整備し、企業情報管理を強化

* IFRS : International Financial Reporting Standards (国際財務報告基準) 国際会計基準審議会 (IASB) によって設定される会計基準